

## 新年度挨拶

日本郵政キャピタル代表取締役社長の丸田です。  
新しい年度の始まりにあたり、ご挨拶申し上げます。

昨年度は、多くのことに挑戦してまいりましたが、出資については、お陰様で日本郵政グループ各社の既存事業との事業シナジー又は将来への事業シナジーが期待できる数多くのスタートアップに出資することができました。

これも多くのステークホルダーの皆様を支えられてできたことで、この場を借りて御礼申し上げます。

さて、今年度ですが、総額 200 億円規模となるファンドである「日本郵政キャピタル1号投資事業有限責任組合」を新たに組成し、今まで以上に、幅広い投資領域で、国内国外を問わずに出資に邁進するとともに、出資先の皆さまのお力もお借りして、日本郵政グループ各社のサービス向上に資するよう励んでまいります。

日本郵政グループは、郵便・物流、金融、保険、不動産、物販・広告等をはじめとして、皆様が想像していないような幅広い事業アセットも保有しています。

弊社は、これらのグループの事業アセットを活用することで、出資先の皆さまの成長加速とグループが提供するサービスの付加価値向上を目指しております。

スタートアップファーストを意識して出資先の成長加速のお手伝いをする中で、出資先であるスタートアップの皆様だけではなく、日本郵政グループ及びそのステークホルダーの皆様がいきいきと笑顔で暮らせる未来を創りたいと思っています。

私は、この度、ファンドを組成したことにより、この未来に向けて、更にアクセルを踏めるものと思っておりますので、昨年度以上に多くのスタートアップの皆様とお会いさせていただければと考えております。

最後に、新しい年度が皆さんにとっても充実したものになることを願っております。



代表取締役社長 丸田 俊也